FIX NEO 800 DX

user manual

Fisheye

目次

<はじめに>
●安全にお使いいただくために ……3
●特長・仕様 ……5
●各部名称 ……6

<使用方法>
●付属アダプターの取付 ……7
●バッテリー装填手順 ……7
●充電方法 ……8
●操作方法 ……10
●高温時保護モード ……11
●セイフティモード ……12
●ライトヘッド交換による仕様変更 ……12

<メンテナンス>
●Oリングの確認 ……13
●ダイビング前のチェック ……13
●ご使用後のお手入れと保管方法 ……14
●もしも浸水した時は ……14
●オーバーホールのおすすめ ……14

＜保証規定＞ ……15
＜保証書＞ ……32

取扱説明書について
・本書の内容は、予告なく変更することがあります。
・本書の内容について、誤り、記載漏れ、印刷ミス、不明な点がありましたら、弊社もしくはお近くの販売店までご連絡をお願いいたします。
・本説明書の一部もしくは全ての転載、コピーなどは個人でご使用になるもの以外一切認められません。

はじめに

安全にお使いいただくために

●このたびはFIX NEO DX LIGHT SYSTEMをお買い上げいただきありがとうございます。
●この説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
●誤った使い方をされますと、故障や水没の原因となり、修理不能になる場合があります。
●ご使用の際にはこの説明書に従い必ず点検、テストを行ってください。
●分解、改造、修理に伴う事故などに関し、当社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。また、使用時の人身、物損事故に関しての保証は致しかねます。

ここに表示した注意事項は、状況によっては重大な結果に結びつくおそれがあります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

⚠ 危険

●バッテリー接点部同士を、金属板や針金などで接続しないでください。感電や発火の原因になります。
●本製品を改造・分解しないでください。発熱や発火の原因になります。
●ナイトダイビングや洞窟など暗い水中でのご使用時には、必ず予備のライトをお持ちください。バッテリー切れなど、万一何らかのトラブルが起きた際、パニックにつながる原因になります。

⚠ 警告

●本製品を乳児、幼児、小さなお子様など、本製品の取扱いの注意事項などについて理解できない人の手の届く場所に保管しないでください。
●ライト本体にバッテリーを入れたまま保管しないでください。ガスや液の発生によって、人体に影響を及ぼす危険があります。
●本製品をご自分の目や他の人の目に向けて照射しないでください。失明や視力障害など重大な障害を引き起こすおそれがあります。
●本製品の発光部を床やテーブルに伏せた状態で点灯させないでください。また、燃えやすいものの近くで点灯させないでください。火災の原因となるおそれがあります。
●必ず専用のバッテリーと充電器をご使用ください。他の製品を使用すると本製品を破損させたり、ガスが発生して危険な状態になったりする場合があります。
●濡れた手でバッテリーや充電器を触ると感電する危険性があります。バッテリーは十分に乾いた手で取り扱ってください。

注意

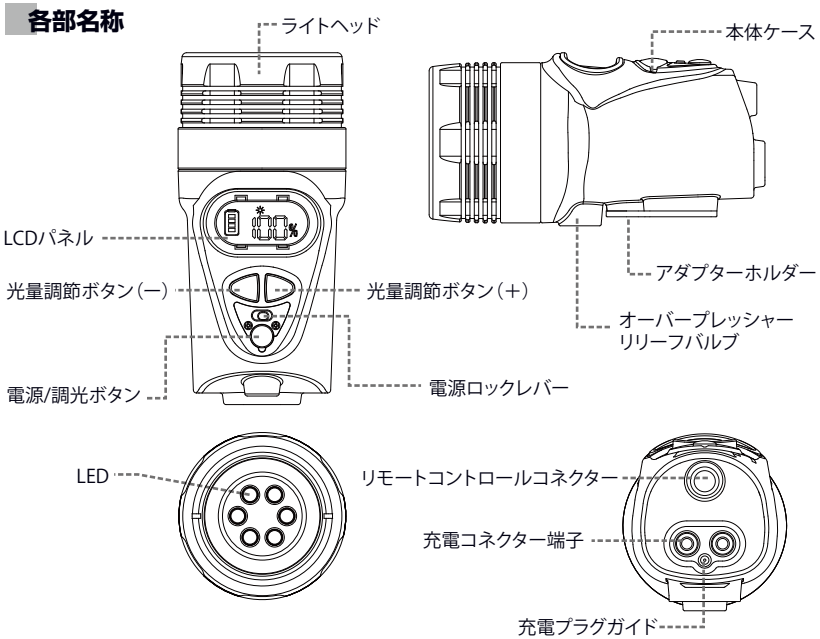
●本製品は100mの水深まで耐えられるように設計されています。それ以上深い場所で使用されたり、それより浅い深度においても衝撃や圧迫を加えますと破損したり、浸水したりするおそれがあります。
●浸水や故障などの事故を防ぐためにこの説明書を良くお読みになり、ご使用前後に必ず点検とメンテナンスを実施してください。
●気温が異常に高くなる、あるいは低くなる場所、極端に大きな温度変化がある場所などに本製品を置いたり、保管したりしないでください。部品が劣化し、破損したり防水機能を損なったりするおそれがあります。
●砂や塵、ほこりなどが多い場所でライト本体を開閉すると、防水部分に異物が付着し、防水性能が損なわれることがあります。
●飛行機で移動する場合は、本体のOリングを外しておくことをおすすめします。気圧の影響でライトヘッドの取り外しができなくなったり、またその状態で無理に取り外そうとすることで製品を破損してしまうおそれがあります。
●本製品より異音や異臭がする場合や煙が出たりする場合は、バッテリーを取り外し、お求めになった販売店にて修理をご依頼ください。
●万一、浸水が発生した場合、速やかに電源を切り、バッテリーを取り外してください。濡れているバッテリーに直接触れると感電の危険性がありますので取扱には十分ご注意ください。
●アルコールやベンジン、シンナーなどの有機系溶剤は、変形などの原因になりますので絶対に使用しないでください。
●万一、浸水が発生した場合、すぐに使用を中止してください。また、浸水している場合、本製品内部の圧力が高くなっていることがあります。ライト本体を開ける際、水が噴き出したり、ライト本体が跳ねたりすることがありますので、十分ご注意ください。

特長・仕様

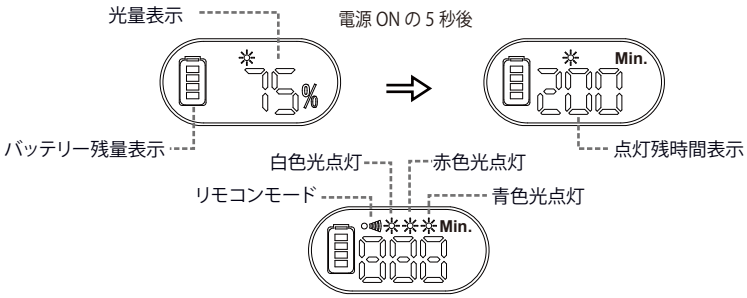
●超小型軽量ボディ
●中心部から周辺部までムラのないフラットな照射を実現。
●電源ボタンの操作のみで4段階の光量調整が可能。
●光量調整ボタンにより100ステップの微調整も可能。
●着脱式のコンパクトなバッテリーを採用。航空機内への持ち込み可。
●水中でも視認しやすいLCDパネルにさまざまな情報を表示。
●オーバープレッシャーリリーフバルブ装備。
●高温時、内部基板を保護する高温時保護モードを搭載。
●万一の浸水でも電子基板を保護する内部防滴構造。
●SOSモード、点滅シグナルモードを搭載。
●電源OFF時の光量設定を記憶するデフォルト機能。
●緊急用の残電量をセーブするセイフティモードを搭載。
●ライトヘッドを交換することによる仕様変更が可能（オプション）
●リモートコントロールによるライティング操作に対応（オプション）
●専用のフィルターセットによる色温度調整が可能。（オプション）

製品名	FIX NEO 800 DX
最大光量	800 ルーメン
最大光量時連続点灯時間	約 100 分
照射角	水中約 100 度／陸上約 120 度
陸上点灯可否	可 (高温時自動減光)
充電時間	最大 2 時間
バッテリー種類	リチウムイオン
付属バッテリー容量	3,100mAh
耐圧水深	100m
サイズ	W53 x H57 x L110mm
陸上重量	347g
水中重量	115g
ライトヘッドカラー	ステルスブラック・フロストシルバー
	2Way ハンドグリップ、YS アダプター、リチウムイオンバッテリー 3100L、充電器、リアチャージプラグ、リアチャージキャップ、リストランヤード、スペア O リング、O リンググリス、O リングリムーバー、六角レンチ、固定ネジ

各部名称



LCDパネル表示

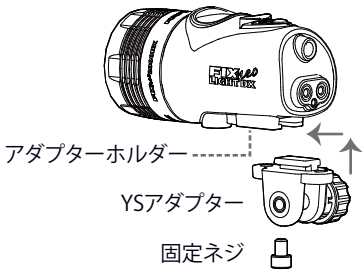


■ 光量表示　現在の照射光量を1%刻みで表示します。
■ バッテリー残量表示　現在のバッテリー残量を4段階のバーで表示します。
■ 点灯残時間表示　電源スイッチON後、5秒経過で点灯残時間表示に切り替わります。

⚠ 注意　LCDに表示される点灯残時間は、バッテリー残量と現在の照射光量より算出された理論値です。この表示は、バッテリーのコンディションや周囲の水温などの使用環境により、実際の点灯時間と誤差が生じる場合があります。

使用方法

YSアダプターの取付

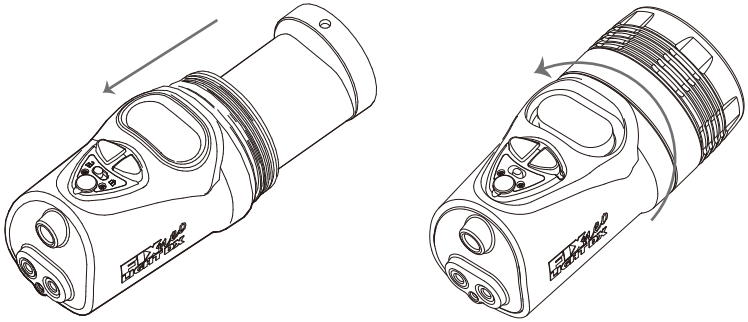


1.付属のYSアダプターをライト本体後方よりスライドさせてアダプターホルダーに差し込みます。アダプターには2カ所の穴がありますが、正円側を前方に、楕円側を後方にして取り付けてください。
2.付属の固定ネジを六角レンチで時計方向に締め込み固定します。
3.2Wayハンドグリップ（水平・垂直）やYSタイプの各種アームの展開が可能です。
※同様にして、ウルトラアダプター、GoProアダプター、Loc-Lineアダプターを取り付けることができます。

NOTE 付属各アダプターの楕円側の穴にはリアチャージキャップやリストランヤードをつなぐことができます。紛失防止のため、ご活用されることをおすすめします。

バッテリー装填手順

1.本体ケースをしっかりと持ち、ライトヘッドを反時計まわりに回転させ取り外します。
2.バッテリーの金属端子部に汚れ、水滴などが付着していないか確認します。
3.本体ケースを傾け、バッテリーを装填します。
4.本体ケースをしっかりと持ち、ライトヘッドを時計まわりに回転させて取り付けます。
＊バッテリーの取り外しは逆の手順で行います。

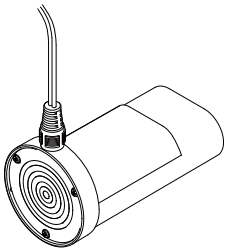


⚠ 警告 ●濡れた手や、濡れた環境での作業は感電や破損のおそれがありますので、絶対に行わないでください。

⚠ 注意 ●ライトヘッドを閉める前には、必ずOリングやOリング溝、Oリング当たり面にゴミや砂などの付着がないことを確認し、Oリングのグリスアップを行ってください。
●バッテリーを取り出す際、落下にご注意ください。バッテリーの破損だけでなく、ケガなどにつながるおそれがあります。

充電方法

本製品の充電は2通りの方法があります。

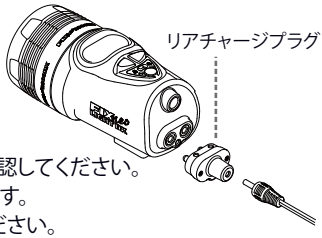


（1）バッテリーに充電

1.バッテリーをライト本体から取り出します。
2.充電器のACプラグを電源コンセントに差し込みます。
3.この時、充電器のLEDが緑色に点灯することを確認してください。
4.充電器のコネクターをバッテリーに差し込みます。
5.充電器のLED点灯が赤色に切り替わったことを確認してください。
6. 充電が完了すると、充電器の LED 点灯は緑色に切り替わります。（充電時間は最大 2 時間）
7. 充電器のコネクターをバッテリーから取り外します。

NOTE バッテリーが満充電の場合、充電器を接続してもLED点灯は緑色のままです。

（2）バッテリーをライト本体に装填したまま充電



1. ライト本体の充電コネクター端子部にリアチャージプラグを接続します。リアチャージプラグのガイドピンがコネクター端子部の充電プラグガイドに入る方向で差し込んでください。
2. 充電器の AC プラグを電源コンセントに差し込みます。
3. この時、充電器の LED 点灯が緑色に点灯することを確認してください。
4. 充電器のコネクターをリアチャージプラグに差し込みます。
5. 充電器の LED が赤色に切り替わったことを確認してください。
6. 充電が完了すると、充電器の LED 点灯は緑色に切り替わります。（充電時間は最大 2.5 時間）
7. 充電器のコネクターをリアチャージプラグから取り外し、リアチャージプラグをライト本体から取り外します。

⚠ 警告 充電を開始する前に必ず充電コネクター端子部に汚れや水滴が付着していないか確認してください。もし汚れや水滴が付着していた場合は十分に清掃してください。本製品の故障だけではなく、感電の危険性があります。

NOTE バッテリーが満充電の場合、充電器を接続してもLED点灯は緑色のままです。

警告

充電が完了したら速やかにリアチャージプラグを外してください。リアチャージプラグをライト本体に接続した状態でコンセントに差したまま放置しないでください。アダプターがショートし発火の原因となるおそれがあります。
また、リアチャージプラグをライト本体に接続したまま絶対に水中で使用しないでください。リアチャージプラグは防水仕様ではありません。

注意

付属のリアチャージキャップは充電コネクター端子を保護するためのもので、こちらも防水仕様ではありません。充電コネクター端子はそのままで防水機能を備えています。

リアチャージキャップ

危険

- ●充電中はバッテリーや充電器が熱を持つことがありますので、絶対に紙や絨毯など燃えやすい物の上で充電しないでください。
- ●ケーブルを束ねた状態で充電すると発熱で発火の原因になるおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ●濡れた手、濡れた環境での充電は感電するおそれがありますので絶対に行わないでください。

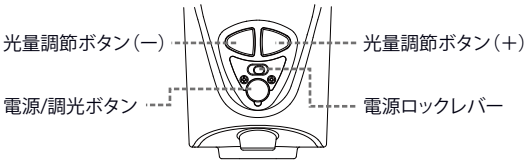
警告

- ●水没した、あるいは水没しているおそれのあるバッテリーを絶対に充電しないでください。

注意

- ●充電器は、マルチボルト（100～240V）対応になっていますが、自家発電のリゾートやクルーズ船などでご使用の場合は電圧が非常に不安定なため、異常な高電圧により本充電器を破損させてしまうおそれがあります。安全回路内蔵の変圧器を併用されることをおすすめします。
- ●30℃以上の高温になる所や直射日光の当たる所では放置しないでください。
- ●振動や衝撃、落下などで充電コネクターからプラグがはずれたりしないよう安定した場所で充電してください。また、充電中に万一プラグがはずれてしまった場合、温度センサーが働いて、フル充電できないことがあります。常温に戻るのを待って再充電してください。
- ●充電器のコネクターを差し込んだままコンセントからACケーブルを抜かないでください。この状態で放置しますと、過放電状態となり充電ができなくなることがあります。

操作方法



点灯

電源/調光ボタンを1回押すと点灯します。

電源/調光ボタンによる調光

電源/調光ボタンを押すごとに、[25%]⇒[50%]⇒[75%]⇒[100%]の順で光量が切り替わります。

調光ボタンによる調光

光量調光ボタン(+)を1回押すと、1%刻みで光量が増加します。
また、ボタンを押し続けると100%まで早送りできます。
光量調光ボタン(ー)を1回押すと、1%刻みで光量が減少します。
また、ボタンを押し続けると0%まで早送りできます。

消灯

電源/調光ボタンを約2秒間長押しすると、消灯します。

NOTE 本製品は、電源OFF時の光量設定を記憶し、次の電源ON時に同じ光量で点灯するデフォルト機能を搭載しています。たとえば50%調光の状態で消灯すると、次に電源を入れた際も同じ50%の光量で点灯します。

電源ロック

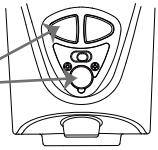
電源ロックレバーを右側にスライドさせると電源/調光ボタンがロックされます。不用意な誤点灯を防止することができます。

SOSモード

点灯している状態で、光量調節ボタン(−)と電源/調光ボタンを同時に約1秒間長押しすると、SOSモード*で発光します。*[3回の短い点滅]⇒[3回の長い点滅]⇒[3回の短い点滅]⇒[消灯]を繰り返します。

再度光量調節ボタン(−)と電源/調光ボタンを同時に約1秒間長押しすると、元の点灯状態に戻ります。

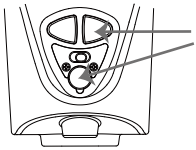
同時押し



点滅シグナルモード

点灯している状態で、光量調節ボタン(+)と電源/調光ボタンを同時に約1秒間長押しすると、点滅シグナルモードで発光します。

再度光量調節ボタン(+)と電源/調光ボタンを同時に約1秒間長押しすると、元の点灯状態に戻ります。



同時押し

高温時保護モード

使用中にライトヘッドが50℃以上になると自動的に保護モードへ移行し、光量を最大の25%まで落とします。LCDパネルには高温状態を示す[Hot]が表示されます。高温時保護モードに切り替わった場合は、電源スイッチをOFFにし、ライトヘッドを冷却することをおすすめします。ライトヘッドはたいへん高温になっていますので、素手で触れないなど取扱には十分ご注意ください。

温度が40℃以下まで下がると、再び通常モードへ復帰します。

⚠ 注意

●陸上にて本製品を点灯する場合は、光量の設定を25%以内でご使用ください。
●ご使用の環境によってはライトヘッドが高温になり、やけどをするおそれがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。

セイフティモード

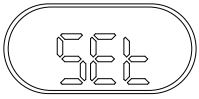
バッテリー残量が残りわずかになると自動的に20%まで光量を落とし、点灯残時間[10min]が表示されます。一旦セイフティモードに移行すると光量調整はできません。また、LCDパネルも点灯残時間表示のままカウントダウンを続けます。

⚠ 注意

●セイフティモードに移行後は、安全のため、速やかに浮上するようにしてください。
●LCDパネルに表示される残点灯時間は、バッテリーのコンディションや周囲の水温などの使用環境により、実際の点灯時間と誤差が生じる場合があります。

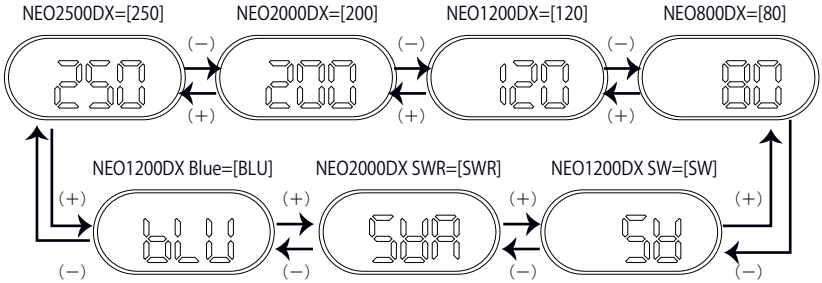
ライトヘッド交換による仕様変更

FIX NEO DX LIGHT は、ライトヘッドを交換することで仕様変更が可能です。
ライトヘッド交換後は、以下の手順でプログラムの切り替えを行ってください。



1. 電源OFFの状態で、電源/調光ボタンを約10秒間長押ししてください。
2. LCDパネルに[SET]が点滅します。
3. 数秒後、現在設定中のライトヘッドの仕様表示*が点滅します。
4. 光量調節ボタン(+/-)を押してライトヘッドの仕様を切り替えます。
5. 電源/調光ボタンを一度押すと新しい設定の仕様表示*が点灯し、プログラムの切り替えが確定します。

*仕様表示:



NOTE 使用中に誤って電源/調光ボタンを長押しして[SET]→[仕様表示]点滅の状態になってしまった場合は、もう一度電源/調光ボタンを押すと元に戻ります。

メンテナンス

Oリングの確認

FIX NEO DX LIGHT SYSTEMは、Oリングを使用して防水しています。
お客様ご自身でメンテナンスや交換が可能なOリングは1ヶ所(2本)です。
長期間ご使用にならないときは、Oリングに付属のシリコングリスを薄く塗ってから保管してください。また、Oリングは1年毎に交換されることをおすすめします。

⚠ 注意

Oリングの取扱いについて、下記の点に注意してください。

- 本体ケースのOリングを外す際は、絶対に金属製の鋭利なもの（はさみの先端、釘、ナイフなど）を使わず、付属の「Oリングリムーバー」をご使用ください。
- 外したOリングを紛失しないようご注意ください。
- Oリングの摩擦や劣化を防ぐために、外したOリングの表面に付属のOリンググリスを薄く塗布（グリスアップ）します。その際、砂や小さなゴミ、髪の毛などが付着していないか必ず確認してください。もし、砂やゴミなどが付着していた場合は、水で洗い流してからグリスを塗ってください。また、Oリンググリスが多すぎると、かえってゴミやホコリが付きやすくなり、浸水の原因となることがありますのでご注意ください。
- Oリング面に小さな傷やひび割れなどがある場合は、絶対に使用せず、すぐにスペアのOリングに交換してください。
- Oリング溝、またはOリングが当たる防水面にも砂や小さなゴミ、髪の毛などが付着していないか必ず確認してください。綿棒などを利用すると、きれいに清掃できます。また、傷やひびなどがないかもしっかり確認してください。
- 上記の確認ができましたら、再び溝にOリングを装着してください。その際、Oリングがねじれたり、はみだしたりしないようにご注意ください。
- OリングやOリング溝のチェック、グリスアップなどは、ボディ開閉時に毎回行ってください。

ダイビング前のチェック

本製品をご使用になる前に、浸水チェックを行うことをおすすめいたします。
ご使用前に、本製品を水を張った洗い桶や洗面器などに、水平を保ったまま浸してください。
3秒で一度、30秒で一度、3分間で一度、水から取り出して本体ケースを開け、本体内部に浸水がないことをご確認ください。

ご使用後のお手入れと保管方法

1. 使用後は、ライト本体をおよそ10～20分程度、真水に浸けておいてください。また真水の中で、電源/調光ボタン、光量調節ボタンを数回押して、ボタンの周囲についた塩分を洗い流してください。

NOTE 別売りの『FIX メンテナンスキット』に含まれる、塩害防止剤『ソルトアウェイ』をご使用いただくと一層効果的です。

⚠ 注意 海水でご使用後、そのまま放置すると細かいすき間などに塩分が残り、乾燥するとその塩分が結晶となり水に溶けなくなってしまいます。結晶化した塩分は時にOリングを押し上げ、浸水の原因になりますので、必ず真水に浸けて塩分を洗い流してください。

2. 真水から上げたら、弱い流水で洗ってください。強い水流を一定方向から当てると浸水の原因となりますので、絶対に行わないでください。
3. 水洗い後は、乾いた柔らかい布などで水気をよく拭き取ってください。炎天下での直射日光による乾燥や、ドライヤーやストーブによる乾燥は、故障や変形、破損の原因となりますので絶対におやめください。
4. ご使用後はOリングにシリコングリスを薄く塗ってから保管してください。Oリングは1年毎に交換されることをおすすめします。
5. 長時間ご使用にならない場合は、高温多湿な場所や直射日光の当たる場所、極端に気温が下がる場所をさけて保管してください。
6. アルコールやシンナー、ベンジンなどの有機系溶剤や中性洗剤は変形や破損の原因となりますので絶対に使用しないでください。

もしも浸水したときは

本製品は、万一ライト本体内部に浸水してもダメージが最小限で抑えられるよう基板室が防滴構造になっています。また、バッテリーも防滴仕様となっています。しかしながら浸水が発生した場合は、速やかに本製品の使用を中止し、ライト内部およびバッテリーに付着した水分を取り除いてください。そしてバッテリーはライト本体には戻さず別途保管してください。もし内部に水分が残っていると感電や基板破損の危険性がありますので、浸水後は絶対にご使用にならず、弊社カスタマーサービス（Tel:03-5988-0191）まで点検に出してください。

オーバーホールのおすすめ

本製品のご使用回数に関わらず、1年から2年に一度の定期的なオーバーホールをおすすめいたします。
製品内部に、お客様には交換いただけない防水Oリングを使用しております。これらを定期的に交換・メンテナンスすることで事故を防止し、製品寿命を延ばすことになりますので、一定期間が経過いたしましたら弊社カスタマーサービスまでオーバーホールをご依頼ください。

保証規定

当社は、取扱説明書の注意事項にしたがったお取り扱いにより本製品が万一故障した場合、お買い上げ日から満一年間無料修理を承ります。ただし、本ライトに使用しているランプ寿命に関しましては、ご使用環境やご使用頻度により変化するため、対象外となります。また、破損、浸水などによりご使用の他の機材などに損害が生じた場合、いかなる理由でも、本製品以外の機材に対する補償はございません。ご使用になる機材などには「保険」をおかけいただくなど、ご使用者ご自身での対処をお願いいたします。また、本製品の故障に起因する付随的損害(ダイビングや撮影に要した旅行費用などの諸費用、及び撮影により得られる利益の喪失など)については保証いたしかねます。また、保証期間の内外によらず修理時の運賃、諸掛かりはお客様においてご負担をお願いいたします。

保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
1. 使用上の誤り (取扱説明書の取扱上の注意事項以外の誤操作など) により生じた故障。
2. 弊社以外で行われた修理、改造、分解などによる故障。
3. お買い上げ後の輸送、落下、衝撃などによる故障及び損傷。
4. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
5. 保管上の不備(高温多湿の場所、有害薬品のある場所での保管)や手入れの不備などによる故障。
6. 砂・泥・水かぶりなどが原因で発生した故障。
7. 保証書のご提示がない場合、または保証書の記載事項を訂正された場合。

製品の改良などにより仕様・デザイン・価格など、予告なしに変更をすることがあります。

Contents

<Introduction>
- Safety 17
- Product Features/Specifications 19
- Name of Parts 20

<How to Use>
- Attaching the included adapter 21
- Battery Loading 21
- How to Charge 22
- How to Operate 24
- High Temperature Protection Mode 25
- Safety Mode 26
- Changing the Light Head 26

<Maintenance>
- O-ring Check 27
- Pre-diving Check 27
- After Use Care and Storage 27
- What to do In case of internal water contact 28
- Recommended Service 28

<Warranty Conditions> 31
<Warranty> 32

- Contents of this manual are subject to change without prior notification.
- If you find errors, omissions, misprints or any unclear parts in the contents of this manual, please contact Fisheye or your local supplier.
- This manual may not be reproduced or copied in whole or part for any reason except personal use.

Introduction

Safety

- Thank you for purchasing the FIX NEO DX LIGHT SYSTEM.
- Please read this entire manual before use.
- Improper use may result in a permanent unrepairable damage.
- Perform O-ring and component checks in accordance with this manual.
- Fisheye is not responsible for any accidents resulting from the use, disassembly, modification, or repairs of this product. Fisheye assumes no responsibility for any physical, material, or consequential damage from the use of this product neither specified or implied.

Where the following icons appear, they indicate a particular situational hazard. Pay particularly close attention to the instructions given where these icons appear.

DANGER Mishandling the product can likely lead to the imminent danger of death or severe injury.

WARNING Mishandling product may possibly lead to death or severe injury.

CAUTION Mishandling product may lead to the possibility of injury or material damage.

DANGER

- Do not attempt to charge the battery with any other device than the manufacture's charger. Use of an alternate charging device can cause electric shock or fire.
- Do not modify or disassemble this product. Doing so can create a thermal hazard or fire.
- Always carry a back up light source during night dives or over-head environments in the event a battery exhausts unexpectedly.

WARNING

- Do not store this product in a location where children or untrained people may mishandle it.
- Do not store the product with the battery installed to prevent battery off gassing or leaking.
- Do not shine the light directly into your eyes or another person's eyes. Doing so may cause permanent eye damage.
- Do not turn on the light with the light head in direct contact with a surface such as a table or floor. The heat emanating from the light head when turned on could cause material damage.
- Do not operate the light near any flammable material to avoid initiating a fire.
- Use only the manufacture's battery and charger with this system. Alternate or third party battery and charging solutions can create dangerous conditions such as inadvertent off gassing.
- Do not touch the battery or charger with wet hands. Failure to do so can cause an electrical shock. Handle light components only with dry hands.

CAUTION

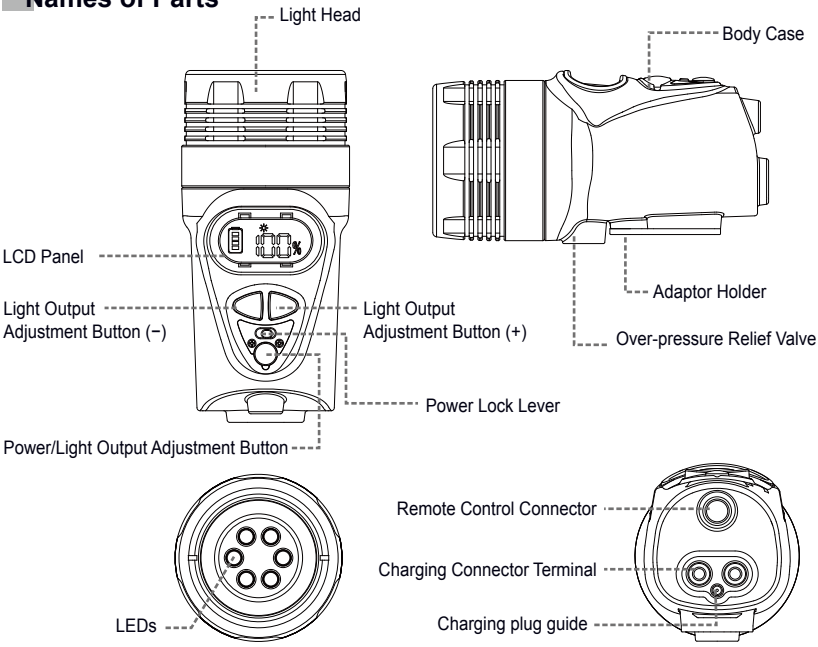
- This product is designed to be used to a depth of 100 meters (330 ft.). Use of this product at greater depths may cause damage or a flood.
- Read this manual thoroughly to prevent accidental misuse, water intrusion or damage. Perform inspections and maintenance before and after each use of this product.
- Do not place or store this product in extreme high or low temperatures or where the temperature can drastically change. Extreme heat or temperature changes can warp the sealing surfaces and cause the light to flood or prematurely deteriorate O-rings.
- Do no open or attempt to seal the light in environments where an excess of sand, dirt, lint, dust, or animal hair are present. These elements and other free floating bodies can breach O-ring sealing surfaces and cause the light to flood or other components to fail to function properly.
- Remove the main O-ring when flying. Due to altitude pressure differential, if the O-ring is not removed, the light will be become difficult to open.
- If this product produces a particular noise or emits any odor or smoke, remove the battery and contact your local dealer immediately.
- In the event of a flood, turn off the power immediately and remove the battery. Use caution when handling the battery to avoid electrical shock. Use caution when opening a flooded light. Pressure could be built up inside the light causing the light head to eject from the light body once the light head is loosened.
- Never use any organic solvents such as alcohol, benzene or thinner as they may deform the sealing surfaces of the light.

Product Features & Specifications

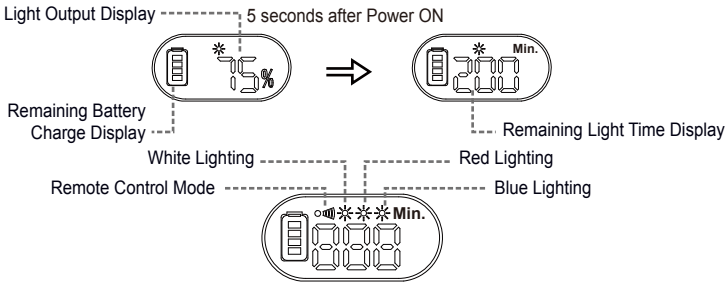
- Ultra compact and light weight.
- The light distribution pattern is wide and even without distortions or hotspots.
- A simple push button controls 4 levels of brightness (25, 50, 75, and 100%).
- Two dimmer switches can fine tune brightness from 1-100% in 1% increments.
- Removable and compact battery. The FIX light batteries are approved for airline travel.
- The battery can be charged either externally or while installed in the FIX NEO.
- The data displayed on the LCD panel makes information easy to read.
- An over-pressure relief valve is built in.
- High Temperature Production Mode prevents internal damage to the light if the light becomes too hot during use.
- Light module and battery module are independently sealed against moisture. This feature minimizes the risk of damaging critical components due to flooding.
- SOS mode and a Flashing Signal are pre-programmed.
- Default function memorizes the light output setting when the power is turned OFF.
- The Neo lights can be reprogrammed through the button and LCD interface when different light heads are attached.
- NEO lights can be controlled remotely with the option remote controller, FR1.
- NEO lights color temperature can be adjusted by attaching the optional color filter set.

Product Name	**FIX NEO 2000 DX**
Brightness	800 lumens
Continuous Burn Time	approx.100mins.
Beam Angle	approx.100 degrees(In water) / approx. 120 degrees(In air)
Usability in Air	Useable (At high temperatures, light output automatically reduces)
Charge Time	2 hours max.
Battery Type	Li-Ion
Battery Capacity	3,100mAh
Depth Rating	100m
Size	W53xH57xL110mm
Weight (In air)	347g
Weight (In water)	115g
Color	Stealth Black/Frosted Silver
Set Includes	2-Way Handgrip, YS Adapter, Li-Ion Battery, Battery Charger, Charging Plug, Charging Connector Cap, Wrist Lanyard, Spare O-ring, O-ring Grease, O-ring Remover, Allen Wrench, Lock Screw

Names of Parts



LCD Panel Display

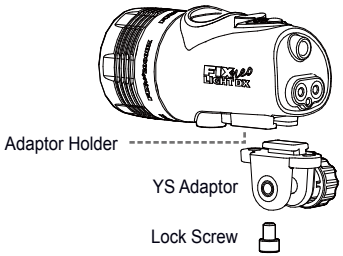


■ Light Output Display	The current light output is displayed in increments of 1%.
■ Remaining Battery Charge Display	The current remaining battery charge is displayed in 4 level bars.
■ Remaining Light Time Display	Remaining Light Time Display engages 5 seconds after the Power switch is turned ON.

CAUTION The Remaining Light Time displayed on LCD is an estimated value calculated from the remaining battery charge and the current light output. Please note that the remaining light time display may differ from the actual light time due to the battery condition or the usage circumstances such as the surrounding water temperature.

How to Use

Attaching YS adaptor

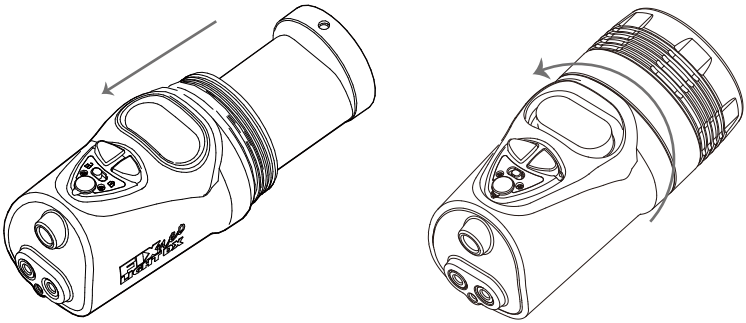


1. Insert the included YS adaptor by sliding from the back of the light body into the adaptor holder. The adapter has 2 holes: install the round shaped side to the front and oval shaped side to the back.
2. Secure the included lock screw in the round hole by tightening clockwise.
3. Various attachments such as 2-way handgrip or YS type can be used for extension. Ultra adaptor, GoPro mount adaptor or Loc-Line adaptor can also be attached in the same way.

NOTE Charging connector cap or wrist lanyard can be connected to the hole on the oval shaped side of included adapter. This use is recommended to prevent from losing.

Battery Loading Procedure

1. Hold the body case firmly and remove the Light Head by rotating counter-clockwise.
2.Make sure that there is no dirt or water drops on the metal terminal of the battery.
3.Tilt the body case and load the battery.
4.Hold the body case firmly and attach the Light Head by rotating clockwise.
Battery removal is the opposite procedure.

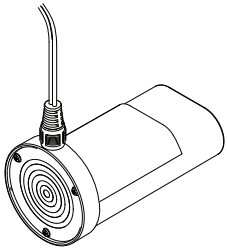


WARNING -Do not work with wet hands or under wet circumstances due to the risk of electric shock or damage.

CAUTION -Make sure that there is no dust, sand etc on the O-ring, O-ring groove or O-ring contact surface and grease the O-ring before closing the Light Head.

-Take care not to drop when removing the battery. It may cause not only damage to the battery but also injuries.

How to charge



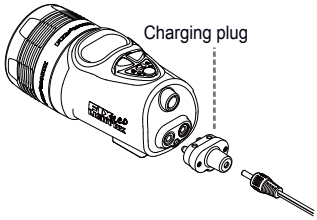
There are 2 ways to charge.

(1)Charge the battery separately

1.Take the battery out of the light.
2.Insert the AC plug of the charger into the power outlet.
3.Make sure that the LED of the charger turns green at this point.
4.Insert the connector of the charger into the battery.
5.Make sure that the LED of the charger light switches to red.
6.Charger LED light switches to green when charging is complete. (Charging time is 2 hours maximum)
7.Remove the connector of the charger from the battery.

NOTE LED light remains green if the battery is fully recharged when connecting the charger.

(2)Charge the battery when remaining loaded in the light body



1. Connect the charging plug into the charging connector terminal of the light body. Insert the guide pin of the body charging plug into the charging plug guide of the connector terminal.
2. Insert the AC plug of the charger into the power output.
3. Make sure that the LED light of the charger turns green at this point.
4. Insert the connector of the charger into the charging plug.
5. Make sure that the LED of the charger light switches to red.
6. Charger LED light switches to green when charging is complete. (Charging time is 2.5 hours maximum)
7. Remove the connector of the charger from the charging plug and remove the charging plug from the light body.

WARNING Make sure that there is no debris or water drops on the charging connector terminal before starting charge. If there is any dirt or water drops, clean it thoroughly. It may cause not only damage to this product but also the risk of electric shock.

NOTE LED light remains green if the battery is fully charged when connecting the charger.

WARNING Do not leave charger plugged in when the charging plug is connected with the connector of the charger. Fire may be caused from a short circuit of the adaptor.
Also do not use underwater while the body charging plug remains connected with the light body. The charging plug is not waterproof.

CAUTION Included charging connector cap is for protection of the charging connector terminal and is not waterproof. The charging connector terminal is already sealed.

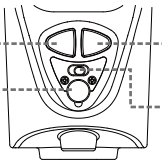
Charging connector cap

DANGER
-Do not charge on paper, carpet or anything potentially flammable as battery and charger may become hot during charging.
-Do not charge with coiled cables as heat build-up may result in fire.
-Do not handle charging work with wet hands or charge under wet circumstances to avoid electric shock.

WARNING
-Do not charge batteries that have been flooded, or are suspected of having water intrusion.

CAUTION
-Charger is multi-volt compatible (100–240V), but using at a resort or on a cruise ship with in-house power generation may cause highly unstable voltage output and result in damage to the charger. It is recommended to use a converter with a built-in safety circuit.
-Do not leave in temperatures above 30°C (86°F) or in direct sunlight.
-Charge in a stable position to avoid the plug being disconnected from vibration, impact shock or dropping. In case of the plug being disconnected during charging, do not charge again while the battery is hot. Cool it to room temperature before charging, as the temperature sensor may not allow it to take a full charge.
-Do not unplug the AC adapter from the power outlet while the charging plug is still inserted. Doing so may cause over discharge and may not allow the battery to take a subsequent charge.

How to Operate


Light Output Adjustment Button (−)
Light Output Adjustment Button (+)
Power/Light Output Adjustment Button
Power Lock Lever

Turning on the Light

The light turns on by pressing the Power Button/Light Output Adjustment Button.

Light output adjustment by Power Button/Light Output Adjustment Button

The light output is cycles in order of [25%] > [50%] > [75%] > [100%] each time a Power Button/Light Output Adjustment Button is pressed.

Light output adjustment by Light Output Adjustment Buttons

Light output increases by increments of 1% by pressing the Light Output Adjustment Button (+) once. It can be fast forwarded to 100% by holding down the button.

Light output decreases by increments of 1% by pressing the Light Output Adjustment Button (-) once. It can also be fast forwarded to 0% by holding down the button.

Turning off the Light

The light turns off by holding down the Power Button/Light Output Adjustment Button for approximately 2 seconds.

NOTE This product is designed to memorize the light output setting when the power is turned OFF and shines at the same light output when it is turned ON the next time. For example, if it is turned off when the lighting condition is 50%, it shines at the same 50% light output next time the power is turned on.

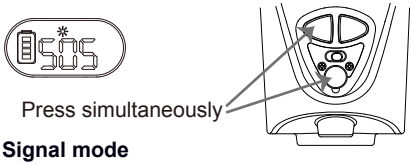
Power Lock

The Power Button/Light Output Adjustment Button is locked when you slide a Power Lock Lever. The Power Lock prevents the light from accidentally turning on or inadvertent operation.

SOS mode

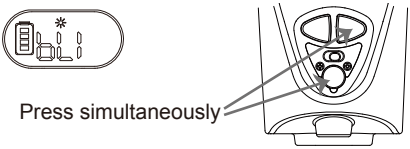
SOS mode* lights up by holding down Light Output Adjustment Button (−) and Power/Light Output Adjustment Button for about 1 second after turning on the light.

*It repeats [3 short flashes]>[3 long flashes]>[3 short flashes]>[Light turned off]

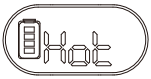


Flashing Signal mode

Flashing Signal mode lights up by holding down Light Output Adjustment Button (+) and Power/Light Output Adjustment Button for about 1 second after turning on the light.



High Temperature Protection Mode



Protection mode automatically engages when the light head becomes over 50°C (120°F) during use and decreases the light volume to 25% of maximum. [Hot] indicates this high temperature condition and is displayed on the LCD panel. When High Temperature Protection Mode engages, turning off the power and cooling down the light head is recommended. Please be careful not to touch the light head with bare hands, as it is very hot.

It goes back to normal mode when the temperature becomes below 40°C (100°F).

CAUTION

-Please set the light output to within 25% when this product needs to be used on land.

-Use caution when handling the light head as it may get extremely hot and you may get burned depending on the use environments.

Safety Mode

When the NEO battery is almost exhausted, the light output drops automatically to 20%, and remaining time [10min] will be displayed on LCD. Light output adjustment is not possible when the NEO enters Safety Mode. The LCD panel will continue to count down as indication of the remaining run time.

CAUTION

-When the light enters Safety Mode, start surfacing immediately.

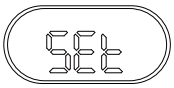
-Please note that the remaining light time display may differ from the actual light time due to the battery condition or the usage circumstances such as the surrounding water temperature.

Changing the Light Head

The FIX NEO DX LIGHT is designed to change the functionality of the light by using with a different FIX NEO light head.

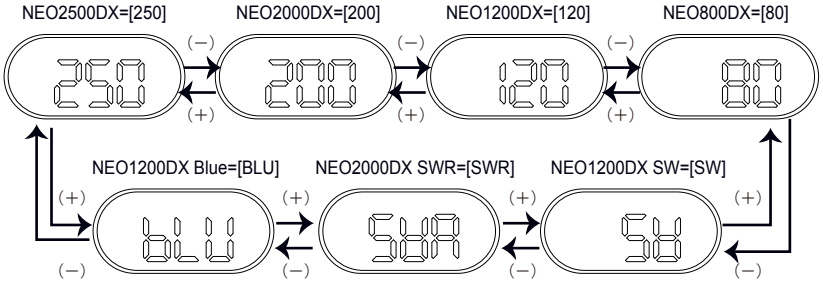
After light head exchange, please change the light program using the following procedures.

1. With the light OFF, press and hold a Power Button/Light Output Adjustment Button for approximately 10 seconds.
2. The [SET] indication flashes on LCD panel.



3. After several seconds, the light function indication* setting flashes.
4. Press the Light Output Adjustment Buttons(+/-) to change the function of the light head that has been attached.
5. The new light function indication* programming is confirmed when you press the Power/Light Output Adjustment Button once.

*The function indication:



NOTE If you accidentally press and hold the Power Button/Light Output Adjustment Button for more than 10 seconds and the light [SET] state, return the light to normal use by pressing the Power Button/Light Output Adjustment Button once.

Maintenance

O-ring Check

The FIX NEO DX LIGHT SYSTEM is sealed using a double O-ring seal design. The two O-rings are user serviceable for maintenance and replacement.

CAUTION Be aware of the following points regarding handling O-ring.

- Use the included O-ring remover when removing the O-ring of the body case and never use sharp metal tools such as the edge of scissors, nail or knife.
- Be careful not to lose the removed O-ring.
- Lightly coat it with a thin film of the included O-ring grease to prevent friction or deterioration of the O-ring. Make sure that there is no sand, small lint or hair. If there is any sand or lint on it, wash off first then grease it. Be careful not to put too much O-ring grease as it may attract more lint or dust and cause water intrusion.
- Never use and immediately exchange with a spare O-ring if there are any small cuts or cracks on the O-ring surface.
- Make sure that there is no sand, small lint or hair on the O-ring groove and the waterproof side that the O-ring contacts. It can be wiped clean with a cotton tipped swab etc. Also make sure that there are no scratches or cracks.
- Once above points have been checked, install the O-ring back on the groove. Make sure O-ring is uniform with no twists or bulges.
- Always perform checks of O-ring or O-ring groove and O-ring grease-up every time you open/close the body.

Pre-diving Check

A leakage check is recommended before using the product with a battery installed.
Before use, submerge the product by horizontally lowering in a tub or bowl filled with water.
Take the light out of the water at 3 second, 30 second and 3 minute intervals, opening the body case to make sure that there is no sign of water intrusion inside the body.

After Use Care and Storage

1. Submerge the light body into fresh water for about 10-20 minutes before opening the light head after use. Also press the Power Button/Light Output Adjustment Button and Light Output Adjustment Button in fresh water several times and wash off the salt deposits around buttons.

NOTE Using salt damage inhibitor SALT-AWAY included in the FIX maintenance kit, sold separately, is even more effective.

CAUTION After use in salt water, if salt deposits are allowed to remain and dry in small gaps, salt crystals will form and will not subsequently dissolve. Make sure to submerge in fresh water to wash off the salt deposits as these salt crystals may occasionally push up the O-ring and cause water intrusion.

2.After removing from fresh water, rinse with slow flowing running water. Never use high pressure water from one direction as it may cause water intrusion.

3.After rinsing, wipe off remaining water with a soft dry cloth. Do not dry in direct sunlight or dry with a dryer or stove as it may cause failure, deformation or damage.

4.After use, lightly coat the O-ring with silicon grease and store. Replacing with a new O-ring once a year is recommended.

5. For long time storage, avoid areas of extreme high temperature and humidity, direct sunlight or extreme cold temperature.

6. Never use any organic solvents such as alcohol, benzene or thinner or neutral detergents as it may cause deformation or damage.

What to do In case of internal water contact

The circuit board location of this product is waterproof to minimize the damage even in case of water intrusion occurring inside the light body. The battery is also “drip-proof”. In case of water intrusion, however, immediately stop using this product and remove any residual water inside of the light and the battery. Do not put the battery back in the light body and store it separately. If there is some water remaining inside, it may cause electric shock or damage to the circuit board therefore never use it after water intrusion and contact Fisheye or your local retailer for service.

Recommended Service

Regular overhaul is recommended once every 1-2 years, regardless of the frequency of use of this product. Waterproof O-rings that cannot be exchanged by customers are used inside of the product. Please ask Fisheye Customer Service for overhaul after a certain period of time to exchange and maintain these to prevent accidents and extend the life of the product.

Memo

Memo

Warranty Conditions

Fisheye Co., Ltd. warrants and will repair or replace the product free of charge for one year from purchase, when used in accordance with this User Manual. However, this Warranty does not cover any losses, damage or water intrusion to any other equipment for any reason. Please obtain insurance for all your equipment. Also, this Warranty does not cover any losses resulting from use of product, or malfunction of this product, including but not limited to travel expenses or unattained profits from inability to use product. User shall bear shipping expense to Fisheye's designated repair facility both during and after warranty period.

During warranty period the following cases are not free of charge. Any authorized repairs will be charged at normal rates.

1. Damage caused by improper use such as mishandling not in accordance with handling cautions in the User Manual.
2. When the light is repaired, modified or disassembled by an unauthorized person or facility other than Fisheye.
3. If the light is damaged during transport, if dropped, or if subject to strong impact shock after purchase.
4. If the light is damaged or impaired in natural disaster or pollution such as fire, earthquake, flood, lighting and others.
5. Damage caused by imperfect storage such as storing in areas of high temperature or humidity fluctuation, or in areas with toxic chemicals.
6. If damaged due to operation when covered with sand, mud or water etc.
7. When the Warranty Card is not presented when requesting service or the described content on the Warranty Card is altered.

The specifications, designs and prices are subject to change without prior notification.

保証書
Warranty

お名前
Customer Name

ご住所
Address

電話番号
Tel / Email

保証期間 Warranty Period	ご購入日より一年間 One year from purchase date
購入日 Purchase Date	
品名 Product Name	FIX NEO DX LIGHT SYSTEM
品番 Model Name	
製造番号 Serial Number	
販売店名 Dealer Name	＊必ず販売店名印を押して下さい。

「販売店名印」「購入日」の記入をご確認ください。
記入無き場合は無効となりますので、直ちにお買い上げ店までお申し出ください。
本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

Dealer: Fill your company name & contact information, purchase date, model name and serial number.
Customer: Copy and Send the above information when returning the housing for services.
Not valid unless all information provided above. Contact your dealer immediately if any information is missing.

株式会社フィッシュアイ 〒171-0052 東京都豊島区南長崎5-29-7 TEL:03-5996-5637 FAX:03-5996-7202

www.fisheye-jp.com **E-mail:info@fisheye-jp.com**

ご購入後のメンテナンス・修理等は株式会社フィッシュアイにて承ります

フィッシュアイカスタマーサービス 03-5988-0191 cs@fisheye-jp.com

International Distribution & Service
Fisheye Co., Ltd. 5-29-7 Minami Nagasaki Toshima-ku, Tokyo 171-0052 JAPAN
TEL +81-3-5996-5637 FAX +81-3-5996-7202

www.fisheye-jp.com **E-mail:info@fisheye-jp.com**